

[様式2]

おおさわ学園三鷹市立第七中学校
令和8年度 バドミントン部の活動方針・活動計画

令和8年5月1日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		部活動指導員(休日限定)氏名	資格や経験等	
主顧問	渡邊 拓	青木 肇	元七中教員	
副顧問	下崎 夕	部活動指導助手	資格や経験等	頻度
副顧問	丸島 俊博			
副顧問				

2 部員数(令和8年4月末現在)

	男子	女子	小計	合計
第1学年	11人	17人	18人	32人
第2学年	3人	7人	10人	
第3学年	3人	1人	4人	

3 年間目標

年間の目標	都大会を目指して、日々精進する。 自分と仲間の成長のために、力を尽くす。 お互いの頑張りを認め合い、感謝する。
-------	---

4 活動方針

活動方針	部活動とは、学年・学級を超えた同好の士が互いに研鑽しあい、成長をしていこうという課外活動です。さらに、部活動は、一人一人の部員が顧問の方針に従って活動することによって成り立つものです。 三鷹七中バドミントン部は、上に掲げた目標の達成を目指してがんばる日々の活動を大切に部活です。 その前提として、普段の学校生活をしっかりと送ることが肝要です。 顧問の方針に従わない人、普段の学校生活がしっかりできない(学校生活を大切にできない)人は、活動を自粛していただくこともあります。
------	---

5 指導内容・方法

(1)体罰・暴言等のない指導	部員との信頼関係を築くことで相互理解を図り、体罰・暴言等のない部活動を展開していく。また、顧問、外部指導員、生徒、保護者と様々な情報を共有し、部員一人ひとりの人権を重んじ、温かく見守る雰囲気をつくっていく。
(2)生徒間の暴力禁止	日頃から、人間関係を深められるよう練習方法を工夫し、可能な限り練習場所に行く。
(3)部活動指導員・指導助手の活用	顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。

(4)事故防止・安全配慮	日頃からの呼びかけと練習内容によっては安全ゴーグルを使用する。
--------------	---------------------------------

6 活動計画

(1)活動日	火・(木)・金・土日のどちらか	
(2)活動時間	平日	15:30~17:15(1時間45分)
	休日	9:00~16:00(左の時間帯の中で 3 時間)
(3)休養日	月、水	
(4)年間活動予定		
1学期	4月	
	5月	武蔵野・三鷹地区選手権大会 団体戦・個人戦 [中体連]
	6月	武蔵野・三鷹地区選手権大会 団体戦・個人戦 [中体連]
	7月	(地区大会でベスト4入賞なら)D ブロック選手権大会 団体戦・個人戦 [中体連] (ブロック大会でベスト4入賞なら)→東京都選手権大会 団体戦・個人戦 [中体連]
	8月	
2学期	9月	三鷹市民大会 個人戦 [三鷹市]
	10月	武蔵野・三鷹地区新人大会 団体戦・個人戦 [中体連]
	11月	(地区大会でベスト4入賞なら)D ブロック新人大会 団体戦・個人戦 [中体連] (ブロック大会でベスト4入賞なら)東京都新人大会 団体戦・個人戦 [中体連]
	12月	三鷹・武蔵野地区冬季大会 個人戦 [バドミントン協会]
3学期	1月	(地区大会でベスト4入賞なら)D ブロック冬季大会 個人戦 [バドミントン協会] (ブロック大会でベスト4入賞なら)東京都冬季大会 個人戦 [バドミントン協会]
	2月	三鷹市民選手権大会 [三鷹市]
	3月	三鷹市民大会団体戦 [三鷹市]

7 諸連絡

活動の遅刻・早退、欠席などについて	<p>* 平日(授業にある日)に部活動を遅刻・早退する場合は、当日の活動開始までに顧問に直接連絡するか、「遅刻・早退カード※」に記入し、顧問に渡してください。</p> <p>* 休日の活動など、活動をやむを得ず欠席(遅刻・早退)する場合は、前もって本人が顧問(部活指導員)に口頭で連絡するか、保護者が「グループ LINE」で部活指導員に伝えてください。</p> <p>* 習い事や塾などと活動が重なるときは、習い事や塾などの日時を調整していただき、極力部活動に出席できるようご配慮ください。(個々の事情は相談します)</p> <p>長期休業中の活動 (これまでの実績) 夏休み… お盆前後を除く20日程度 冬休み …7日程度 春休み… 7日程度</p>
-------------------	--

<p>経 費</p>	<ul style="list-style-type: none"> * ラケット・シューズ(各ご家庭で自由に購入してください) 初心者向け仕様が、ラケット・シューズ合わせて 12,000 円程度で購入できます。 ※ラケットショップフジなどの案内チラシを配布します。 ※体育館での活動は、バドミントンシューズで行います。 * バドミントンウエア上下(チームで同じものを購入します) 予算は概ね 8,000 円程度です。 ※ウエアは夏休みに、生徒にカタログを見せて選ばせます。大会出場には、ウエアの着用が必要になります。 ※おさがり等も可能です。 * シャトル代 活動で使用するシャトルは、市の予算からも充当されますが、金額が不十分なためにほぼ受益者負担の状態になっています。従って、バドミントン部では、シャトルを徴収させていただきます。本校で使用しているシャトルは1ダース 3.500～4.000 円程度です。 * 日本バドミントン協会、および東京都バドミントン協会登録費用が、年間1.000 円かかります。東京都バドミントン協会に会員登録すると、夏休みの全日本ジュニア大会東京都予選、冬季大会等に出場できます。 * 大会会場までの交通費は自己負担になります。 * 大会参加費 ・中体連主催および都バドミントン協会主催の大会(冬季大会)参加費は市から支給されます。 ・ラケットショップフジの主催する「フジ杯」など、民間の大会に参加する場合は、参加費がかかります。 ※ 冬場のウォームアップスーツや、ラケットバッグなどは、各自の判断でご購入ください。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> * 練習着は、七中の体育着のほか、スポーツ用のTシャツを認めています。 * 活動時のソックスは、スポーツ用をお勧めします。 * 主に外での活動のための縄跳びを各自ご用意ください。 * 水筒(水・お茶類・スポーツドリンク類)を用意してください。 * バドミントン部の保護者様にはグループ LINE に入ってください。 グループ LINE は、《保護者→指導員》…休校日の活動の欠席連絡、《指導員→保護者》…各種連絡等のために使用します。 ※顧問からは連絡が必要な場合は電話連絡をします。 * 緊急連絡のために、提出していただいた入部届(部活動継続届)の電話番号を控えさせていただきます。